

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-147486 (P2020-147486A)

【公開日】令和 2 年 9 月 17 日 (2020.9.17)

【年通号数】公開・登録公報 2020-038

【出願番号】特願 2019-228647 (P2019-228647)

【国際特許分類】

C 0 1 B 25/37 (2006.01)

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/24 (2006.01)

【F I】

C 0 1 B 25/37 Z

C 0 8 L 101/00

C 0 8 K 3/24

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 4 日 (2021.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リン酸タングステン酸ジルコニウム粒子の表面が、Zn、Si、Al、Ba、Ca、Mg、Ti、V、Sn、Co、Fe 及び Zr から選ばれる元素 (M) を 1 種又は 2 種以上含有する無機化合物で被覆されている、改質リン酸タングステン酸ジルコニウムであって、
前記改質リン酸タングステン酸ジルコニウム 1 g を 85 の水 70 mL で 1 時間加熱処理し、次いで 25 に冷却して 24 時間静置したときに溶出するリンイオン量が、改質リン酸タングステン酸ジルコニウム 1 g 当たり、100 μ g 以下である、改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 2】

前記粒子の BET 比表面積が 0.1 m^2/g ~ 50 m^2/g である、請求項 1 に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 3】

前記粒子の平均粒子径が 0.02 μm ~ 50 μm である、請求項 1 又は 2 に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 4】

前記粒子は副成分元素を更に含有する、請求項 1 ないし 3 の何れか一項に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 5】

前記無機化合物の被覆量が、前記粒子に対して無機化合物に含まれる元素 (M) として、0.1 質量% ~ 10 質量% である、請求項 1 ないし 4 の何れか一項に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 6】

前記無機化合物が、元素 (M) を含む酸化物及び / 又は水酸化物である請求項 1 ないし 5 の何れか一項に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 7】

前記元素（M）が、Znである請求項 6に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 8】

更に、粒子表面がカップリング剤で被覆されている、請求項 1 ないし 7の何れか一項に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 9】

前記カップリング剤が、シラン系カップリング剤又はチタネート系カップリング剤である請求項 8に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウム。

【請求項 10】

請求項 1 ないし 9の何れか一項に記載の改質リン酸タングステン酸ジルコニウムからなる負熱膨張フィラー。

【請求項 11】

請求項 10に記載の負熱膨張フィラーと、高分子化合物とを含有する高分子組成物。